

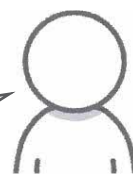
議会傍聴の感想

12月定例会を傍聴いただいた美浦大学の皆様にアンケートのご協力をお願いしました。多数のご意見の中から一部をご紹介します。
ご協力ありがとうございました。



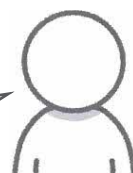
本会議場の両側に質問内容、現場写真などが映し出されるスクリーン、傍聴席にはタブレット端末が配置されるなど、IT時代に対応している村議会を感じました。

議会関係者の皆様方の美浦村のため、村民のためを思っている姿を感じ取ることができ、選挙の際は選挙権を無駄にすることなく必ず投票に行き、立派な人物を選出したいと改めて思った。



質疑応答は、敬意をもって行われ、好感が持たれた。内容はもう少し深掘りされたものであってほしい。議員の奮起に期待したい。

質問事項、質問要旨等は通告事項一覧表を見てわかるのですが、質問者の声がマイクを通して小さく聞き取りにくい。



色々な質問事項の中には本村だけではなく、県・市、あるいは近くの地域にかかわる問題もあり、すぐには解決をできない状態である事を多く知りました。
私には傍聴よりも議会だよりを拝見しているほうがよかった。